



第41回卒業式 “自分の声を信じて、挑戦をし続けて”

明け方まで降っていた雨が上がり、空気も清められた穏やかな天候の中、第41回卒業式が行われました。体育館の広さから在校生の参加はできませんでしたが、多数の来賓の方々にも参列していただき、吹奏楽が生演奏する中、盛大に行うことができました。

今年度の卒業生は、アフターコロナの世界も展望し、先輩方の取組や思いを引き継ぎながら、第41代生徒会として「跡～継続と進歩」のスローガンの下、いろいろと新たなことにも取り組んでくれました。グリープとともに生き生きと踊ったダンスや人文字、応援の演舞や選手種目の復活、新種目長縄などで盛り上げてくれた体育大会。素晴らしい歌声とハーモニーで感動を与えてくれた校内合唱コンクール。吉野公園を全員でたすきをつなぎながら駆け抜けた駅伝競走大会。その他市郡中体連の大会、県大会、かごしま国体・かごしま大会など様々なスポーツの大会での活躍。演劇や吹奏楽コンクール、作文や絵画、書道のコンクール、英語のスピーチやスキットコンテストなど文化面での多数の受賞など、最上級生としての自信と誇りを胸に、常に1、2年生の模範となって活躍をしてくれました。特にこの学年は、音楽の授業や合唱の練習、春の祭典や市の音楽発表会など音楽を通じて、楽しい時間を共有しました。表情豊かで素晴らしい歌声は、いつまでも心に響くことと思います。

式の中では、在校生を代表して、2年生の生徒会長、福地一仁さんが、先輩たちへの感謝の気持ちと最高学年として学校行事や部活動での気迫あふれるプレーや演技、演奏に感銘を受けたこと、「助け合い、励まし合い、挑戦し、立ち向かっていく姿を受け継いでいく決意を語りました。卒業生を代表して、芝崎楽さんは、コロナ禍でのスタートであっても毎日を新鮮に感じた一年生の生活、授業や学校行事、生徒会活動や部活動などに打ち込んできた三年間を振り返りました。一緒に過ごしてきた友との絆、卒業式の場を整えてくれた後輩たち、先生たちの指導への感謝、これまで育ててくれた家族への感謝を述べ、夢と希望を胸に、新たな道へと歩み始める決意を述べました。

式の最後で披露された「旅立ちの日に」の合唱は、心を一つにして母校を巣立つ万感の思いを乗せて歌う美しい歌声とハーモニーに、目頭が熱くなることでした。

それぞれの夢を実現させるために、自分の声を信じて、挑戦し続けてください。



美しいハーモニーで「旅立ちの日に」の合唱を歌う3年生



卒業生を代表してお別れの言葉を述べる芝崎 菜さん



在校生を代表して送る言葉を述べる福地 一仁さん



指揮は池田優仁さん



ピアノは日高愛梨さん

4月の主な行事

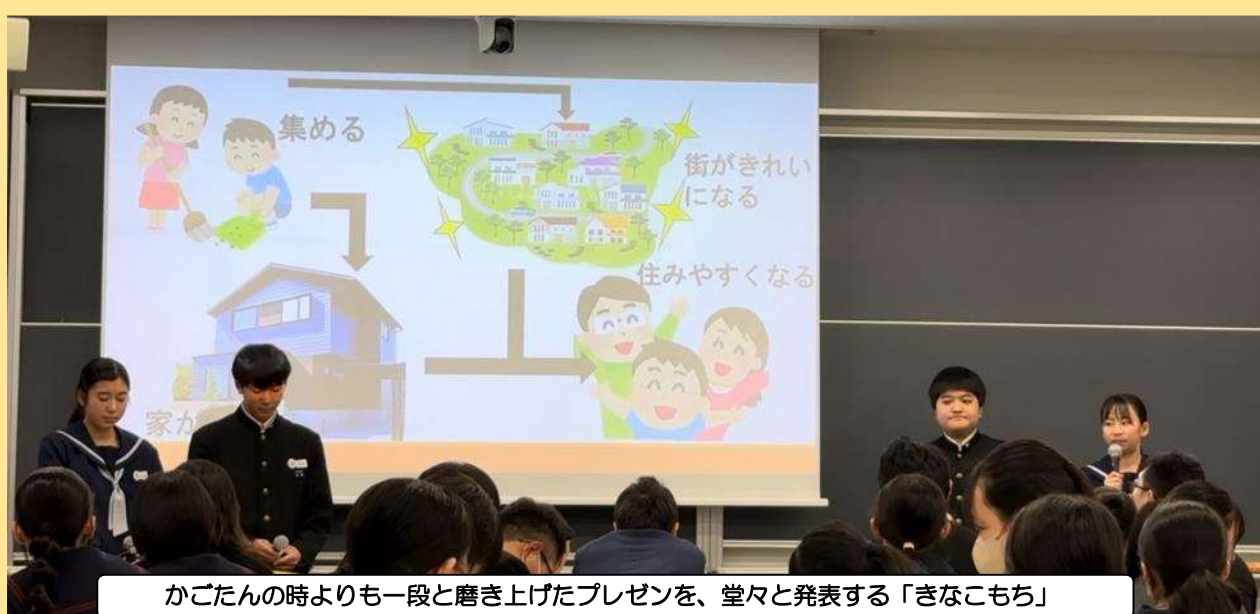
※ 現時点での予定をお知らせします。

日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事
1	月		11	木	標準学力検査(1年、2年) 知能検査(1年) 歯科検診(3年) 新旧PTA三役会	21	日	週休日
2	火		12	金	身体測定(全学年)・聴力検査 学級PTA	22	月	心の教育の日 生徒総会に向けた学級話し合い
3	水		13	土	週休日	23	火	三者面談[3日目]
4	木		14	日	週休日	24	水	三者面談[4日目]
5	金		15	月	いじめ問題を考える週間(～19日) 職員会議(授業は5校時まで)	25	木	避難訓練(4校時) 三者面談[5日目]
6	土	週休日	16	火	学校納金日[1年] 検尿1次(～17日)	26	金	三者面談[6日目] 検尿1次(予備) 歯科検診[1年]
7	日	週休日	17	水	三者面談[1日目] 学校納金日[2年]	27	土	週休日
8	月	新任式、始業式 第42回入学式	18	木	全国学力・学習状況調査[3年] 学校納金日[3年] 生徒会学校専門部会 PTA新旧理事会(19:00～)	28	日	週休日
9	火	学校生活オリエンテーション 地域生徒会(5T)	19	金	三者面談[2日目] 学校納金日[予備日]	29	月	(祝)昭和の日
10	水	標準学力検査(1、2年) 生徒会オリエンテーション[対面式・部活動紹介]	20	土	週休日	30	火	三者面談[7日目]

クエストカップ2024全国大会で、鹿児島代表として堂々と発表しまし

令和6年2月25日（日）に東京都の明治大学中野キャンパスで開催されたクエストカップ2024全国大会。かごたんでグランプリを受賞した吉野東中学校の「きなこもち」のメンバーは、地域探究部門「エンジン」に出場しました。朝早く鹿児島を出発して、当日は、冷たい雨にみぞれが混じる寒い日でしたが、かごしま弁も交えながら、その寒さを吹き飛ばすくらいの熱い発表をしてくれました。一緒に参加した喜入中学校、帖佐中学校の発表も、鹿児島大会の時よりも発表が洗練され、バージョンアップしていました。結果はグランプリ、準グランプリには選ばれませんでしたでしたが、終了後に審査員から、実現可能性が高く、とてもいい発表だったとおほめの言葉をいただきました。

また、当日は高校生が参加する企業探究部門「コーポレートアクセス」や起業家部門「スモールスタート」、社会課題探究部門「ソーシャルチェンジ」の決勝の発表も鑑賞できました。「コーポレートアクセス」では、企業から与えられたミッションを受け、創造性あふれる企画を提案します。起業家部門「スモールスタート」では、日常生活での気づきを種に、最先端の起業メソッドを活用したユニークかつ実現性の高い「新商品」のプラ難を提案します。社会課題探究部門「ソーシャルチェンジ」では、生徒自身が社会課題を見つけ、その課題を解決するためのアイデアを発表します。どの部門も「調査力」「論理性」「表現力」「独創性」「探究力」「洞察力」「構築力」「訴求力」「発想力」など、ありとあらゆる力を総動員して考えられた発表は、どれも素晴らしく、「きなこもち」のメンバーも圧倒されたようです。今後、ますます探究を深めたいという意欲も大きく膨らんだようです。



かごたんの時よりも一段と磨き上げたプレゼンを、堂々と発表する「きなこもち」



内村建設の皆さんも応援に駆けつけてくださいました。



達成感と満足感で、はい、チーズ！

依存症や健康被害の影響を受けやすい！未成年の飲酒・喫煙は絶対にダメ。

最近、吉野交番管内で未成年者の喫煙が増えている状況があります。そこで、吉野東中学校では、1年生、2年生を対象に、3月14日(木)に、医療法人寛容会森口病院より桑原さん、鹿児島中央署吉野交番より是枝さんを講師に招いて、「飲酒・喫煙防止教室」を開きました。

桑原さんからは、喫煙や飲酒が身体にどのような影響を及ぼすかをお話しいただきました。タバコには約200種類の有害物質が入っていることや、依存を引きおこす物質と依存に陥る仕組みについて詳しく説明していただきました。幸せホルモンと呼ばれるドーパミンの分泌は、自然の状態では60%ですが、たばこに含まれるニコチンでは200%、アルコールでは300~400%も分泌されるそうです。喫煙や飲酒をすると一時的にドーパミンの分泌量が上がって、快感や快楽を得られるので、脳がそれを求めて依存症に陥ってしまうとのことでした。身体の不成熟な未成年は大人よりも影響を受けやすく、少量や短期間で依存症になるそうです。最近、増加傾向にある市販薬の多量摂取やカフェインを多く含むエナジードリンクのことについても教えていただきました。また、長年の喫煙によって真っ黒に変色した実際の肺、長年の飲酒によって委縮した脳や肝臓の映像を見せてもらい、その恐ろしさがよく分かったと思います。

桑原さんによると、依存症の背景には、その人が抱える問題がひそんでいるとのことでした。悩みや苦しみから逃れるために、喫煙や飲酒に手をだしてしまう人もいます。そのような時のために、いろいろな相談窓口を利用したり、周囲にいる人に話したりしてみましようとおっしゃっていました。

鹿児島中央署吉野交番の是枝さんのお話では、未成年が喫煙・飲酒をした場合、補導の対象になることをお話していただきました。法的な刑罰は設けられていませんが、補導された場合、警察の記録に残り、他の件で逮捕や裁判を受けることがあれば、判断



材料にされることがある、とのことでした。また、保護者や学校に連絡を入れることもあり、高校では停学や退学の処分になることがあると教えていただきました。なお、未成年と分かりながら販売したお店やたばこやお酒を提供した保護者があれば、処罰の対象となるそうです。最後に、みなさんがこのことをよく理解して、充実した楽しい春休みを送ってほしいと話されました。吉野東中学校の生徒は、今回の講話を受けて、誘惑に負けずに、将来の自分の健康も考えて自分の体と心を大切にしてほしいと思います。また、保護

者や地域の方々にも子供たちの心身の健全な成長を願って未成年の喫煙・飲酒は絶対にさせないという意識を持って見守っていただきたいと思います。

表彰・生徒の活躍

- 鹿児島市東部地区野球大会 最優秀選手賞 1年4組 三浦 開渡
- 鹿児島市春季中学生野球大会 準優勝
- 第98回宮之城水泳競技会
 - 男子100m個人メドレー 第1位 1分10秒92 1年4組 今針山 葉太
 - 男子100mバタフライ 第2位 1分08秒47 1年4組 今針山 葉太
 - 男子100m平泳ぎ 第2位 1分20秒35 1年4組 向井 礼司
 - 男子50m平泳ぎ 第2位 37秒48 1年4組 向井 礼司